【生育状況】「うた乃」１番花房開花期の管理について

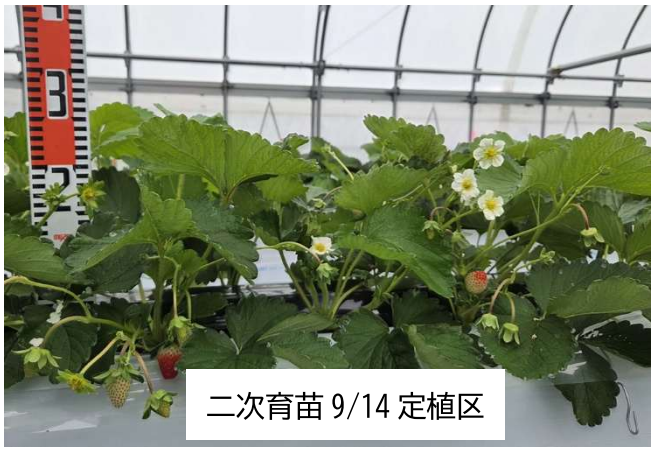
農業研究所では９月 14 日に定植した「うた乃」（二次育苗苗）がもうすぐ収穫開始します。

「うた乃」は極早生性で、1.5 番花房が出やすく、心止まりも出やすい品種です。心止まり株の対策として、腋芽を残し２芽管理を行ってください。

摘果は、第１(１番)花房は 10 果を基本とし、1.5 番花房があるときは、１番花房と 1.5 番花房あわせて 15 果に摘果します。花数や花房数に応じて適宜調整し、連続出蕾時はしっかりと摘果してください。

乱形果の発生を抑えるため草丈は 25 ㎝程度までとし、旺盛にしすぎないよう注意してください。サイド換気についても夜温が７℃前後になる頃までは開放したまま温度管理が高くなりすぎないよう注意してください。温度管理の目安は最低５℃、最高 25℃です。

【参考】農業研究所での 11 月５日時点の「うた乃」栽培状況



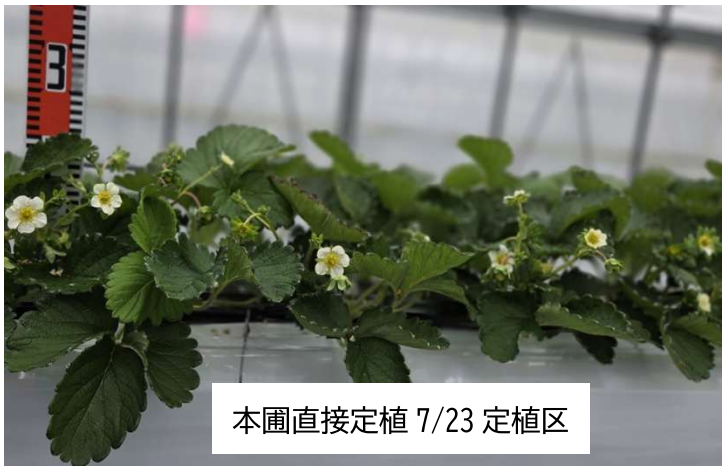
二次育苗 9/14 定植区



連続出蕾した株



心止まり株（腋芽を残す）



施肥　　：養液土耕６号
給液 EC　　：約 0.5 mS/cm
排液 EC　　：約 0.2 mS/cm
給液量　　：株あたり約 195ml（２分×３回）/日
マルチ被覆　：10 月 19 日

生育状況
【二次育苗 9/14 定植区】
　　草丈：25～28cm、葉柄中硝酸イオン濃度:1,275mg/l
【本圃直接定植 7/23 定植区】
　　草丈：約 20cm、葉柄中硝酸イオン濃度:480mg/l